

センターだより

第1号

令和2(2020)年7月17日発行
吹田市立教育センター
大阪府吹田市出口町2-1
TEL 06-6388-1455
FAX 06-6337-5412
メール s-educ@city.suita.osaka.jp

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

「再考」そして「再構築」 ～繋ぐ→支える→発信・リードする教育センターとして～

所長 草場 敦子

「新しい生活様式」のもと、学校・園が再開されました。各学校におかれましては、熱中症対策にも配慮しつつ子供達の安全・安心を最優先にし、日々の教育活動に、取り組んでおられることと思います。

新型コロナウイルスの感染症拡大に伴い、3月初旬から長期にわたって学校休業という未曾有の事態となりました。

「当たり前」だと思っていた日常に変化があるたびに、「再考」そして「再構築」を繰り返し教育環境を整えることに尽力されてきたことと思います。

世界各国でも同様の措置が取られ、4月の時点で、約15億人の子供達が学校へ通えなかったことがUNESCO(国連教育科学文化機関)から報告されました。また、OECDから公開された「新型コロナウイルス感染症への教育における対策レポート」からは、どの国においても「学校」と「家庭」を「繋ぐ」ために、それぞれが置かれた環境の中で、出来ることを出来るところから取組を進めていたことを知ることができました。

教育センターにおいても、「教職員」と「子供達」が安心・安全な環境の下、どうしたら「繋がる」ことができるのか検討し、双方共に利用可能かつアクセス可能なプラットフォームとして『Microsoft teams』を使用できるようにしました。また自宅学習用教材としてこれまで学校で使用していた学習用支援ソフトを自宅でも使用可能とし、HPには文部科学省が設置した学習支援ポータルサイトのリンクを貼る等、情報提供を行ってまいりました。そして子供達の情動的なメンタルヘルスへの対応として臨床心理士が「こころのケア」を作成し発信しました。

とはいえ、今のICT環境下では、「誰一人取り残すことのないよう教育を進める」には、やはり限界があります。

コロナ禍により、学校に物理的にアクセスできなくなった状況において、子供の学びの保障を可能とするICT環境の必要性がクローズアップされ、当初2023年度までに順次実現される予定であったGIGAスクール構想が前倒しとなりました。

本市では、令和2年12月をめざして、高速大容量のネットワークの整備と1人1台端末の導入を進めています。

総務省「情報通信白書」によると、人類が創出した情報量は、2000年【62億GB】から2017年【23ゼタGB】(約370倍)に、そして2020年は【44ゼタGB】(約700倍)、2025年には175ゼタGB(約2800倍)と急激に増加する見通しとなっており、子供達は、おびただしい量の情報があふれる「情報爆発時代」を生き抜くことになります。

このような時代にあって、学校教育には、子供達が様々な変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決していくことや、様々な情報を見極め、情報を再構成し新たな価値につなげていくこと、複雑な状況変化の中で目的を再構築することができるようになることが求められています。(新学習指導要領総則 総説より)

子供達に「自信を持って可能性に挑戦し生きる力を育成する」ため、教職員には、新しい時代の教育課題やキャリアステージに応じて求められる資質能力を高めていけるよう「学び続ける教職員」であることが望まれます。

吹田市が中核市に移行したことから、これまで大阪府で行われていた研修を吹田市で実施することになりました。

教職員の資質能力向上は「吹田市教育ビジョン」の重点課題として位置付けられています。

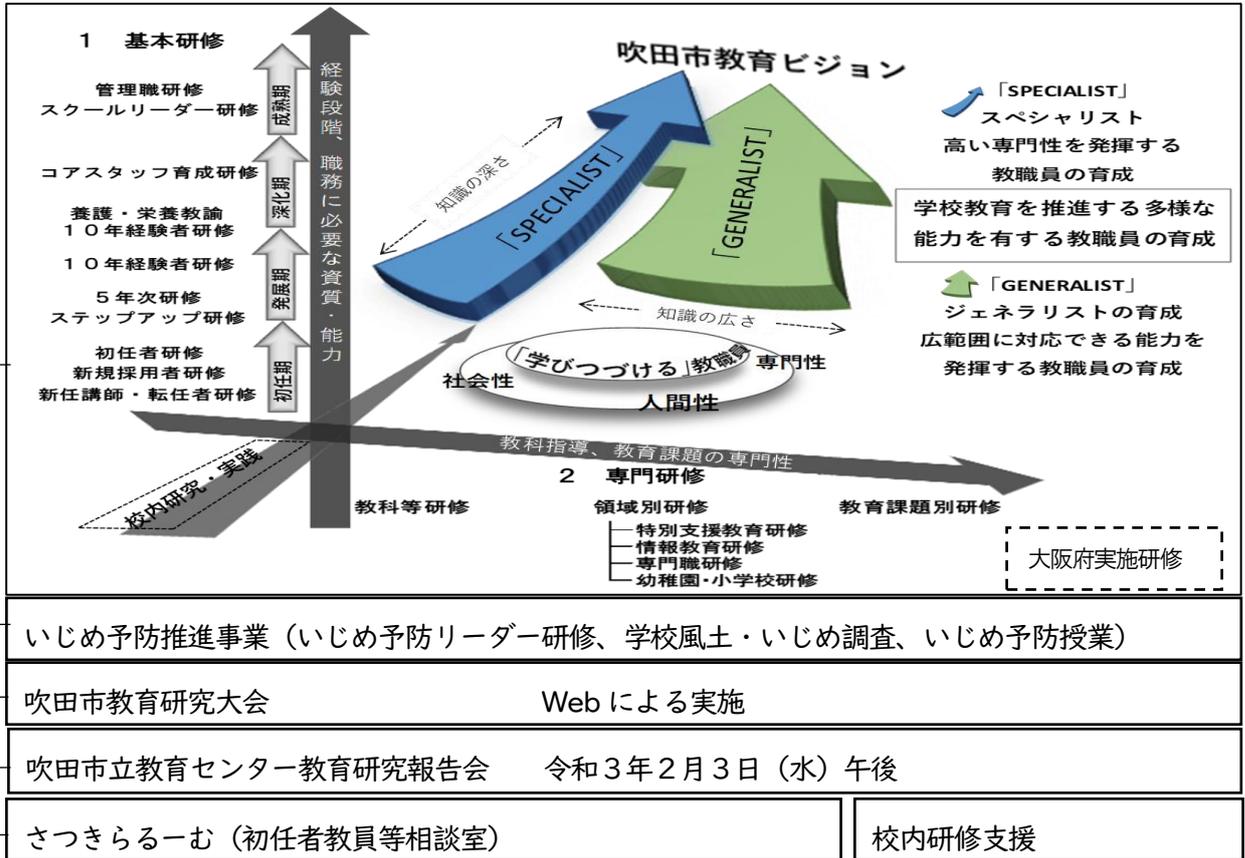
—「教育は人なり」—

「繋ぐ」→「支える」→「発信・リードする」教育センターとして、「学び続ける教職員」をしっかりと支援していきます。

従来から「当たり前」にある「当然」そして「前提」について、状況に応じて常に柔軟に「再考」し、新たに「再構築」することを肝に銘じて!

令和2年度 事業概要

1 研修



2 調査研究

- (1) 研究グループ活動 ※学識者をスーパーバイザーとして委嘱し、教育に関する研修会を設けます。
- (2) 委嘱研究学校 ◆「いじめ予防」「道徳教育」「言語活動」「その他重点課題」
- (3) 小・中学校教育研究会 ◆運営・活動支援
- (4) 教育情報の収集・発信 ◆「センターだより」の発行
◆校務支援システム「ファイル管理」や「知恵の泉」の活用普及
- (5) 全国学力・学習状況調査の分析調査及び発信
- (6) 全国体力・運動能力・習慣等調査の分析調査及び発信

3 教育相談

- (1) 来所相談・電話相談（いじめやスクール・セクシュアルハラスメント等の悩み相談を含む）
- (2) 出張教育相談 全36小学校に吹田市立教育センターの教育相談員を派遣（年間14回～20回）
- (3) スクールカウンセラー 全18中学校に府スクールカウンセラーを派遣（年35回）
- (4) 教育支援教室
◆光の森（自然体験交流センター等）
◆学びの森（竹見台多目的施設等）
◆「家庭訪問」活動（フレンドによる家庭訪問）
- (5) 特別支援教育推進
◆特別支援教育研修
◆巡回相談
◆ペアレントトレーニング、保護者啓発研修

4 学校教育支援

- (1) 進路選択支援相談 火曜日 10:00～15:50、金曜日 10:00～16:00 ※公立高校 合格発表日は相談開設
- (2) 学校教育支援者 「エス・ネット(スクール・ボランティア)」
- (3) 学校インターンシップ

5 情報教育推進

- (1) 情報教育機器の整備・更新・保守・管理
- (2) 情報教育研修
- (3) 情報教育推進委員会
- (4) 学校教育情報通信ネットワークの保守・管理

おしえて! 教育相談員

その① ~褒めるとは?~

今回より、吹田市立教育センターの教育相談員が、様々なことについて心理の側面から解説する連載記事『おしえて!教育相談員』をスタートします。皆様のお役に立てば幸いです。

「子供は褒めて育てましょう」というフレーズをよく目にします。しかし、実際に褒めてもうまくいかなかった経験はありませんか。今回は『効果的な褒め方』についてお話します。

褒め方の基本

「褒める」とは、「頑張ったことを認め、それを伝えること」です。伝える方法には、「声をかける」「称賛する」「お礼を言う」などの言葉を使ったものと、「うなずく」「頭をなでる」「微笑む」「物を渡す」などの動作を使ったものの2種類があります。

人間は誰でも、頑張りを認められたいという思いを持っています。誰かに褒められると、「頑張ってよかった」「もう一度頑張ってみよう」と自然に考え、その行動が増えます。この特徴をうまく使うことが『効果的な褒め方』になります。

子供の褒め方のポイント

子供に合った褒め方を知るためには、子供の発達段階に合わせた褒め方を知っておく必要があります。

小さい子は、スキンシップを喜びますが、年齢が上がるにつれて、スキンシップより、言葉にしたり、気持ちを認めたりするほうが効果的になります。それぞれの子供に合わせた褒め方を探してみてください。

まずは、「当たり前」になっていることでも、できているところからどんどん認めて褒めてみましょう。



経験年数の少ない教職員のいろいろな
悩みを個別相談できる場所です!

- ◆ 開室時間 午後5時00～午後6時30分
- ◆ 場 所 教育センター他
- ◆ 対 象 者 初任者教員等経験年数の少ない教職員
※複数で相談を希望することも可
- ◆ 対 応 者 教育センター指導主事等
- ◆ 内 容 仕事に関するすべての悩みの相談
例：授業づくり・学級経営・保護者対応等
についての相談



- ◆ 申込方法 メールまたは電話にて申し込みください。
メール送信先：① 初任者研修担当へ
校務支援システム (Te-Comp@ss) にて、
初任者研修担当宛
② 教育センター代表メールへ
s-educ@city.suita.osaka.jp
- 件 名：さつきらるーむむ
- 本 文：①学校名 ②相談者名 ③希望日時 ④相談内容
- ◇改めて、教育センター担当より、日時・内容について確認の連絡を
します。※日時については、希望に添えない場合もあります。
- ◇電話にて申し込む場合は、06-6388-1455 に電話し、
『さつきらるーむむ希望』とお伝えください。

『経験年数の少ない教職員Q&A』について

平成30年度より2年間にわたって掲載させていただきました『経験年数の少ない教職員Q&A』については、昨年度を持ち終了させていただきましたこととなりました。

経験年数の少ない教職員を支援するため、疑問や質問へのアドバイスというかたちで掲載させていただきました。作成に係り、御協力くださった指導教諭等の皆様、本当にありがとうございました。

今後とも、吹田の教職員の指導力向上に
御協力よろしくお願ひいたします。



募集中!

令和2年度 コアスタッフ育成研修

これまで、『ヤングリーダー研修』として実施してきた研修の内容を整理し、新たに、『コアスタッフ育成研修』として実施いたします。本研修では、経験年数が6年以上の教職員を対象として、「授業力向上」、「危機管理と対応」、「初任期教職員育成・支援」の3つの観点における専門性を高め、所属校における校内実践と検証を通して、学校教育を推進するミドルリーダーを育成することを目的としております。

また、民間企業等から講師を招聘します。予定している研修講師は、右のとおりです。

詳細は、学校へ送付しておりますのでご覧ください。
なお、受講を希望される場合は、各校の管理職までお願いします。

・子どもの発達科学研究所 主席研究員 和久田 学
・大和大学 教授 舟橋 秀晃
・積水ハウス 人事部 採用・育成グループ 飯岡 忠昭

研修の受講にあたって

4月より、新型コロナウイルス感染症の影響により集合型の研修は実施せず、動画配信等を用いた研修等で対応してきましたが、7月から実施可能な研修については、3密を避ける等、感染予防の対策を講じたうえで、集合型での研修を再開してきます。

集合型の研修の受講にあたって、下記のとおり注意点を掲載しますので、確認を御願います。

| | | |
|-------------------------------|------------------------------|----------------------|
| 受講日の当日の検温等、体調の確認をしてください | マスクを持参し、研修会場では着用してください | 入場前の手洗いまたは、消毒をお願いします |
| 受講者の間隔を保つため、座席の指定等に協力をお願いします | 熱中症対策の観点から、適宜、水分を補給してください | 換気をおこないます |
| 氏名と所属校を当日、受付にて記入していただく場合があります | 体調の不良を感じたら、すぐに研修関係者に申し出てください | |

集合型の研修が困難な場合は、引き続きWebを活用した研修等を実施します。

動画配信による研修については、外部講師の先生方の御理解と御協力のもとで作成しております。

著作権及び知的財産の保護の観点から、動画の視聴及び資料の印刷以外の操作（複製・移動・撮影等）は行わないでください。

令和2年7・8月の教職員研修予定

(法定研修は除く)

| 講座名 | 研修番号 | 研修テーマ・講師名・概要等 | 会場 | 日時 | 対象 |
|------|-------|---|-------------------------|----------------------------|----------------------------------|
| 基礎研修 | 基本研修 | 148 新規採用養護教諭・助教諭研修（吹田市実施） 「養護教諭の職務・今日的課題と展望」 講師：吹田東小学校 指導養護教諭 小木 小百合 | 吹田東小学校 | 7月28日(火) 15時30分 ～17時 | 新規採用養護教諭 |
| | | 149 新規採用養護教諭・助教諭研修（吹田市実施） 150 新規採用栄養教諭・臨時技師研修（吹田市実施） 155 新規採用事務職員研修（吹田市実施） 「特別な支援が必要な児童・生徒の理解と支援」 講師：山田第三小学校 指導教諭 川向 博子 156 竹見台中学校 教諭 山口 ひろみ 161 「人権教育の視点からみた集団作り～もちあじを生かして～」 162 講師：大阪多様性教育ネットワーク 共同代表 沖本 和子 | 千里市民C 大ホール | 8月11日(火) 10時 ～15時30分 | 新規採用養護教諭 新規採用栄養教諭 新規採用事務職員 |
| | | 100 ステップアップ研修 共通研修 「吹田市の特別支援について」 講師：教育センター 指導主事 加藤 弘靖 「今こそ知ろう 人権教育」 講師：岸部第一小学校 教諭 池田 佳奈子 千里第二小学校 教諭 島野 圭太 | 千里市民C 大ホール | 7月27日(月) 15時～17時 | 3年次 または 4年次 |
| | | 452 特別支援教育研修（支援学級合同研修） 「ゲーム障害について」 講師：兵庫教育大学大学院 教授 野田 哲朗 | Web 実施 (7月29日～8月28日) | 市内教職員 | |
| 専門研修 | 領域別研修 | 457 特別支援教育コーディネーター研修【必修研修】③ 「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」 の書き方について【応用編】 講師：大阪市特別支援教育専門家チーム 森田 安徳 | Web 実施 (8月5日～8月28日) | 特別支援教育 コーディネーター | |
| | | 465 新任支援学級担当者研修 「吹田市の特別支援教育」 講師：学校教育室 指導主事 植田 陽介 指導主事 前田 洋平 教育センター 指導主事 加藤 弘靖 | Web 実施 (調整中) | 新任支援学級担当者 (必修) | |
| | | 466 新任支援学級担当者研修 「ゲーム障害について」 講師：兵庫教育大学大学院 教授 野田 哲朗 | Web 実施 (7月29日～8月28日) | 新任支援学級担当者 (希望) | |
| | | 554 専門職研修（事務職員研修） 「実務者研修」（事務職の業務に特化して） 講師：学務課 主任 小松 亨恵 他 | 市教育センター 第1会議室 | 8月3日(月) 15時30分 ～17時 | 事務職員 臨時主事 |
| | | 558 専門職研修（栄養教諭研修） 「現場で役立つ食育実践アイデア」 講師：武庫川女子大学 准教授 藤本 勇二 | Web 実施 (7月14日～7月21日) | 指導栄養教諭 栄養教諭 臨時技師 | |
| | | 561 専門職研修（養護教諭研修） 「いじめ・早期発見・早期対応」 講師：大阪府公立学校スクールカウンセラースーパーバイザー 異 葉子 | Web 実施 (7月14日～7月21日) | 指導養護教諭 養護教諭 養護助教諭 | |

| 講座名 | 研修 番号 | 研修テーマ・講師名・概要等 | 会 場 | 日 時 | 対 象 |
|------------------|-----------------------|--|-------------------------|--------------------------|-------|
| 専 門 研 修 | 領 域 別 研 修 | 教育課題別研修 「学校におけるいじめと法」 講師：吹田市スクールロイヤー 弁護士 宮下 幾久子 | Web 実施 (8月3日～8月28日) | | 市内教職員 |
| | | 教育課題別研修 「評価を活かした授業づくり」～ルーブリックの活用～ 講師：株式会社キャリアリンク | 市教育センター 視聴覚室 | 8月3日(月) 14時～16時 | 市内教職員 |
| | | 教育課題別研修 「歴史探訪 吹田の近・現代の歴史を学ぶ ～教育活動に活かすために～」 講師：吹田市立博物館 学芸員 五月女 賢司 | Web 実施 (8月3日から8月28日) | | 市内教職員 |
| | | 教育課題別研修 「学校における安全教育」 講師：奈良学園大学 教授 松井 典夫 | Web 実施 (8月3日から8月28日) | | 市内教職員 |
| | | 教育課題別研修 「応急手当普及員講習再講習」 講師：吹田市消防本部 救急啓発グループ 救急科職員 | 市教育センター 研修室 | 8月3日 9時15分 ～12時15分 | 市内教職員 |
| | | 教育課題別研修 「授業改善について」 講師：京都教育大学 教授 黒田 恭史 | Web 実施 (8月5日から8月28日) | | 市内教職員 |
| | | 教育課題別研修 「学校における OJT の推進と高めあう学校組織づくり (ハラスメントの防止も含む)」 講師：大阪教育大学連合教職大学院 教授 佐々木 靖 | Web 実施 (8月3日～8月28日) | | 市内教職員 |
| | | 教育課題別研修 「学級における合理的配慮の実践」 講師：大阪市特別支援教育専門家チーム 森田 安徳 | 市教育センター 研修室 | 8月5日 15時～17時 | 市内教職員 |
| | | 教育課題別研修 「ジェンダーとセクシャリティ」 講師：関西大学 特任教授 黒谷 聡 | Web 実施 (8月3日～8月28日) | | 市内教職員 |
| | | 情報教育研修 「OpenSchoolCMS を活用したホームページ作成」 講師：内田洋行 インストラクター | Web 実施 (7月20日～8月28日) | | 市内教職員 |
| | | 情報教育研修 「動画編集ソフトを使った行事 DVD の作成」 講師：内田洋行 インストラクター | Web 実施 (7月20日～8月28日) | | 市内教職員 |
| | | 情報教育研修 「Excel2016 による表計算の基礎・基本操作」 講師：内田洋行 インストラクター | Web 実施 (7月20日～8月28日) | | 市内教職員 |
| | | 情報教育研修 「Excel2016 による表計算の応用その1」 講師：内田洋行 インストラクター | Web 実施 (7月20日～8月28日) | | 市内教職員 |
| | | 情報教育研修 「Excel2016 による表計算の応用その2」 講師：内田洋行 インストラクター | Web 実施 (7月20日～8月28日) | | 市内教職員 |

| 講座名 | 研修番号 | 研修テーマ・講師名・概要等 | 会場 | 日時 | 対象 |
|------------------|-----------------------|--|-------------------------|-------|----|
| 専 門 研 修 | 領 域 別 研 修 | 507 情報教育研修 「PowerPoint2016 を活用したスライド作成（基礎）」 講師：内田洋行 インストラクター | Web 実施 (7月20日～8月28日) | 市内教職員 | |
| | | 508 情報教育研修 「PowerPoint2016 を活用したスライド作成（応用）」 講師：内田洋行 インストラクター | Web 実施 (7月20日～8月28日) | 市内教職員 | |
| | | 509 情報教育研修 「Scratch を活用したプログラミング学習（基本編）」 講師：内田洋行 インストラクター | Web 実施 (7月20日～8月28日) | 市内教職員 | |
| | | 510 情報教育研修 「Scratch を活用したプログラミング学習（応用編）」 講師：内田洋行 インストラクター | Web 実施 (7月20日～8月28日) | 市内教職員 | |
| | | 511 情報教育研修 「Viscuit を活用したプログラミング学習」 講師：内田洋行 インストラクター | Web 実施 (7月20日～8月28日) | 市内教職員 | |
| | | 512 情報教育研修 「Viscuit を活用したプログラミング学習（活用・演習編）」 講師：内田洋行 インストラクター | Web 実施 (7月20日～8月28日) | 市内教職員 | |
| | | 513 情報教育研修 「マイクロビットを活用したプログラミング学習」 講師：内田洋行 インストラクター | Web 実施 (7月20日～8月28日) | 市内教職員 | |
| | | 515 情報教育研修 「普通教室での SKYMENU Class の活用（基本編）」 講師：Sky インストラクター | Web 実施 (7月20日～8月28日) | 市内教職員 | |
| | | 516 情報教育研修 「普通教室での SKYMENU Class の活用（応用編）」 講師：Sky インストラクター | Web 実施 (7月20日～8月28日) | 市内教職員 | |
| | | 517 情報教育研修 「eライブラリアドバンスの活用」 講師：LINES インストラクター | Web 実施 (7月20日～8月28日) | 市内教職員 | |
| | | 429 夏季集中 小学校指導者英語カスルアップ 授業レッスンプランの提案（基礎） 講師：株式会社 ブレーンパワー | Web 実施 (調整中) | 市内教職員 | |
| | | 430 夏季集中 小学校指導者英語カスルアップ 授業レッスンプランの提案（応用） 講師：株式会社 ブレーンパワー | Web 実施 (調整中) | 市内教職員 | |
| | | 431 夏季集中 中学校指導者英語カスルアップ 授業レッスンプランの提案（基礎） 講師：株式会社 ブレーンパワー | Web 実施 (調整中) | 市内教職員 | |
| | | 432 夏季集中 中学校指導者英語カスルアップ 授業レッスンプランの提案（応用） 講師：株式会社 ブレーンパワー | Web 実施 (調整中) | 市内教職員 | |

※法定研修については、各実施要項をご覧ください。

※研修の申込は吹田市立教育センターのホームページにあります「研修申込システム」からお願いします。

「吹田市立教育センター」ホームページのQRコード⇒

